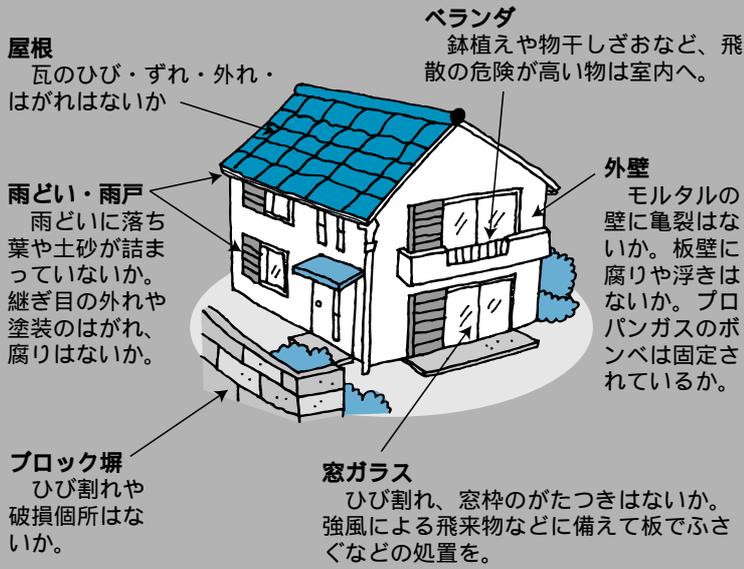


我が家の風水害対策

台風や大雨、強風。あなたの家の風水害対策は万全ですか。家の中や周囲をしっかりとチェックしてみましょう。



万が一に備えて 事前の対策を

台風や豪雨は発生が予測できませんが、大きなつめ跡を残します。しかし、事前の対策次第で被害を最小限に抑えることができます。油断せず、日ごろから十分な対策を立てておきましょう。日ごろからの心構えと準備

家の近くの危険場所と避難場所を確認。いざというときのために、非常食や飲料水、貴重品などの非常持ち出し品を準備しておきましょう。また、停電に

備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備も忘れずに。

台風が近づいたら

むやみに外出することは危険です。瓦や窓などを点検し、特に商店では看板が風で飛ばされないように固定しましょう。浸水などの恐れがあるときは、家財道具や生活用品を高い所へ移動することが大切です。

避難するとき

単独行動は避け、地域の人と協力し合って避難しましょう。お年寄りや体の不自由な人、病人などがいる家庭は、特に早め

の行動が必要です。避難勧告を受けたら、危険を感じなくても速やかに避難を。また勧告がなくても、危険と判断したら自主的に避難しましょう。

避難するときは、電気やガスなど火の始末、戸締まりを確実に。また、行動しやすしい服装で丈夫な運動靴、手袋なども持ちましょう。

台風の 大きさと強さ

気象庁では台風の勢力を示す目安を、大きさと強さで表して

います(表3)。

大きさは、風速毎秒一五以上の強い風が吹いているか、または吹く可能性のある「強風域」の半径で区分。また、台風の強さは、最大風速で区別しています。

正しい気象情報 ホームページで

台風や豪雨は、ある程度予測が可能です。強い雨が降り始めたら、テレビやラジオの気象情報に注意してください。また、気象情報で使われる言葉を正し

く理解し、慌てずに予防策を立てましょう(表4)。

なお、インターネットでも雨量情報などを確認できます。主なホームページは次のとおり。

国土部砂防課 http://www.pref.gunma.jp/hr/06/d-saigai/hp/main_page_01.htm 防災情報提供センター <http://www.bosai.johngo.jp> 国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所 <http://www.ktr.mlit.go.jp/to nesuj/> 前橋地方気象台 <http://www.tokyo-jma.go.jp/home/mabashi/>

1時間の雨量	雨の降り方
8~15mm	雨の音が聞こえる。
15~20mm	地面一面水たまり。雨音で話し声がよく聞こえない。
20~30mm	土砂降り。側溝がたちまちあふれる。大雨注意報。
30~50mm	バケツをひっくり返したよう。大雨警報。
50mm以上	滝のように降る。土石流が起こりやすい。

風速	被害状況
風速10m/秒	傘がさせない。
風速15m/秒	看板やトタン板が飛び始める。
風速20m/秒	小枝が折れる。
風速25m/秒	瓦が飛び、街路樹が倒れる。
風速30m/秒	雨戸が外れ、家が倒れることもある。

大きさ		強さ	
階級	風速15m/秒以上の半径	階級	最大風速
なし	500km未満	なし	風速17m/秒以上 33m/秒未満
大型 (大きい)	500km以上 800km未満	強い	風速33m/秒以上 44m/秒未満
超大型 (非常に大きい)	800km以上	非常に強い 猛烈な	風速44m/秒以上 54m/秒未満 風速54m/秒以上

	注意報	警報
風	(強風注意報) 平均風速がおおむね13m/秒を超え、主として強風による被害が予想される。	(暴風警報) 平均風速がおおむね18m/秒を超え、重大な災害が起こる恐れがあると予想される。
大雨	(大雨注意報) かなりの降雨があつて被害が予想される。	(大雨警報) 大雨によって重大な災害が起こる恐れがあると予想される。
洪水	(洪水注意報) 大雨、長雨、融雪などの現象により河川の水が増し、そのため河川の堤防、ダムに損傷を与えるなどで災害の起こる恐れがあると予想される。	(洪水警報) 大雨、長雨、融雪などの現象により河川の水が増し、そのため河川の堤防、ダムに損傷を与えるなどで重大な災害の起こる恐れがあると予想される。